

## 附章 文献検索システム (CD-ROM) の使用方法

## 1. インストールおよびアンインストール方法

### 1. 1 システムのインストール

図-1.1 に示すように、CD-ROM内の<Setup>フォルダにあります"Setup.exe"を実行してください。インストールを開始しますのでインストール実行画面に順次表示されていきます選択ボタンは全て[次へ]を選択して下さい。最後に[完了]ボタンをクリックすることによりインストールは終了します。

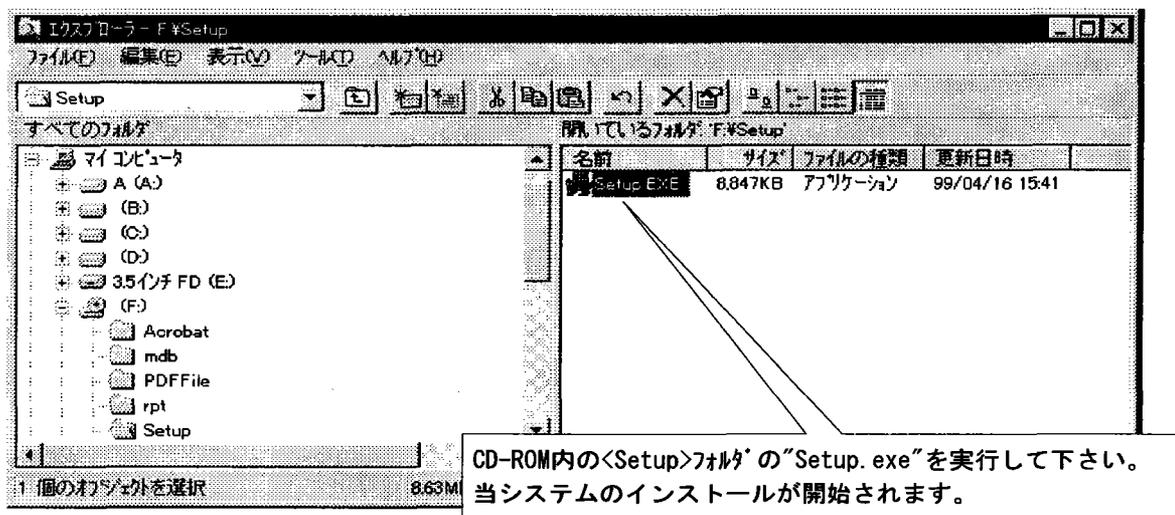


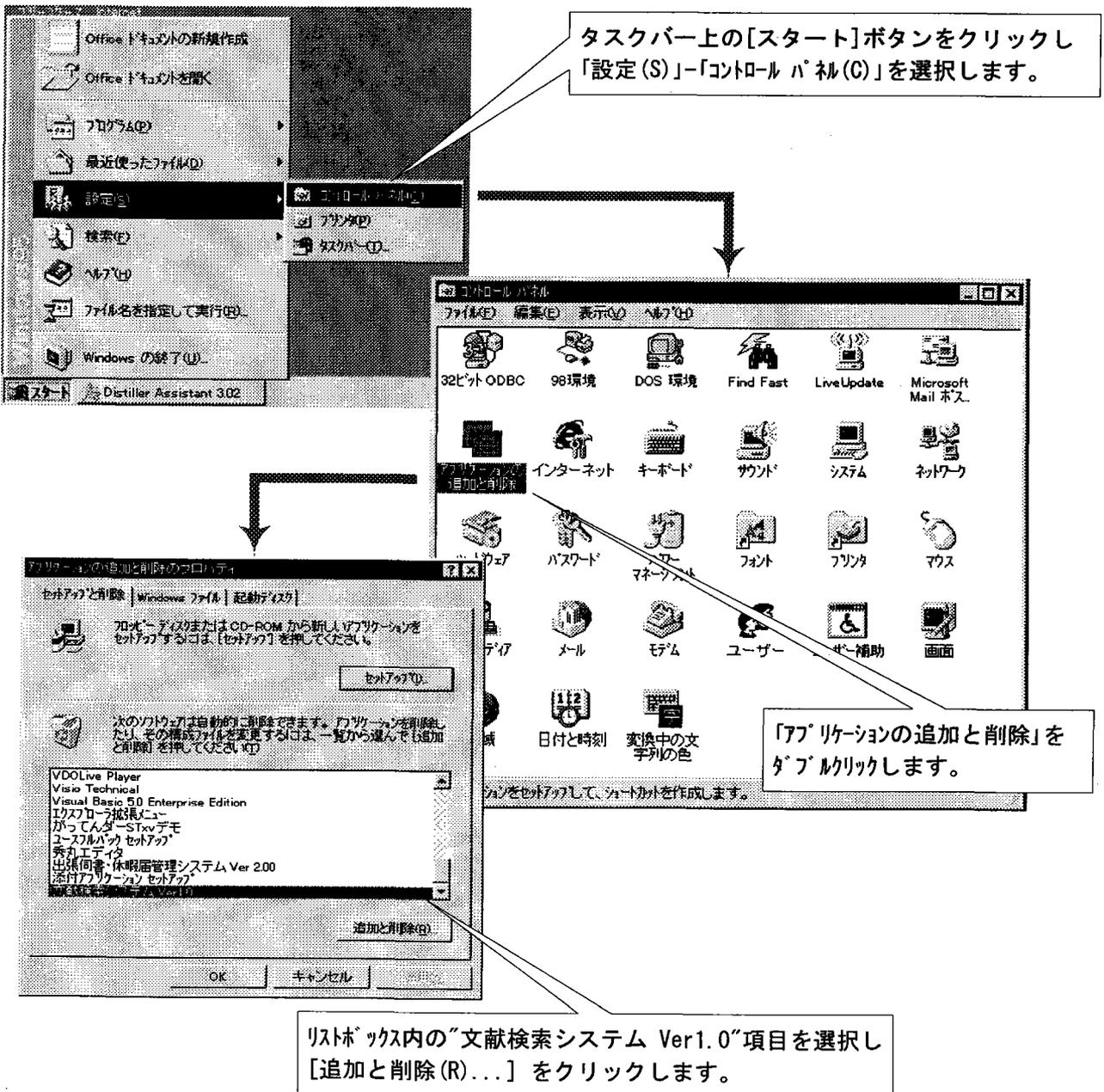
図-1.1 システムのインストール画面

なお、インストール終了時、インストール先のパソコンの環境によりパソコンの再起動を促すメッセージが表示される場合があります。その場合は、メッセージに従いパソコンの再起動を行って下さい。

## 1. 2 システムのアンインストール

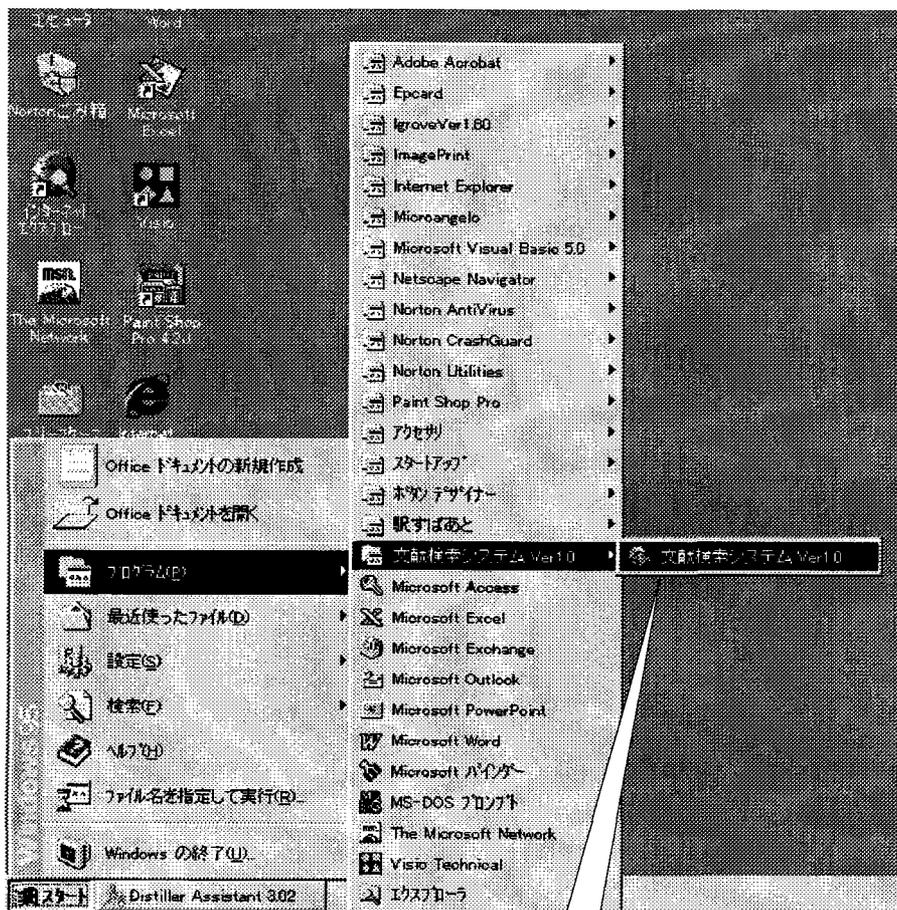
アンインストール方法は、図-1.2に示すように下記のとおり実行して下さい。

- (1) タスクバー上の[スタート]ボタンをクリックし「設定(S)」-「コントロール パネル(C)」を選択して下さい。【コントロール パネル】画面が表示されます。
- (2) 【コントロール パネル】画面から「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。
- (3) アプリケーションの追加と削除プロパティ画面が表示されますのでその画面内のリストボックスより"文献検索システム Ver1.0"項目を選択し[追加と削除(R)...]をクリックします。
- (4) アンインストールを開始する画面が表示されますので「次へ」、「アンインストール」両ボタンを順次クリックしアンインストールを実行して下さい。



## 2. システムの起動方法

文献検索システムが正しくインストールされた場合には、図-2.1 に示す手順によってタスクバー上の[スタート]ボタンをクリックし[プログラム(P)]-[文献検索システム Ver1.0]を順次選択して下さい。本システムが起動されます。



タスクバー上の[スタート]ボタンをクリックし[プログラム(P)]-[文献検索システム Ver1.0]を順次選択して下さい。当システムが起動されます。

図-2.1 システムの起動画面

なお、本システムで使用していますデータベースファイルはインストールで使用了した CD-ROM に収められております。本システムを使用する場合は必ず、CD-ROM ドライブにインストールで使用了した CD-ROM をセットしておいて下さい。

### 3. システムの操作方法

#### 3. 1 文献検索

図-3.1 は、本システムの検索画面です。以下の手順によって登録されている文献を検索することができます。なお、下記の①. ~ ④. の各検索項目で選択した検索条件は全て”AND”条件で検索されます。⑤. に入力された検索対象文字列は検索対象となる複数のデータフィールドに対して”OR”条件で検索され、①. ~ ④. の各検索項目に対しては”AND”条件で検索されます。

The screenshot shows a window titled "文献検索システム" (Document Search System) with a sub-header "文献検索" (Document Search). It contains five keyword input sections (1-5) with various checkboxes for search criteria. Section 5 is a text input field. Below these is a search button (8) and a cancel button (9). A label (6) indicates the search result count. A table (7) displays search results with columns for ID, Author, Title, Publisher, and Date. At the bottom, there are buttons for outputting results in PRN (10) and TXT (11) formats, and a "終了" (End) button (12).

図-3.1 文献の検索画面

#### <操作説明>

- ①. キーワード1(対象部材):検索対象となる項目を表題右のチェックボックスより選択します。
- ②. キーワード2(実験方法):検索対象となる項目を表題右のチェックボックスより選択します。
- ③. キーワード3(影響因子):検索対象となる項目を表題右のチェックボックスより選択します。
- ④. キーワード4(対象構造):検索対象となる項目を表題右のチェックボックスより選択します。
- ⑤. キーワード5(文字検索):検索対象となる文字列を表題右のテキストボックスに入力します。  
検索対象となる文字列を複数入力する場合は、文字列と文字列との間をカンマ(", " or ",")で区切ります。
- ⑥. 検索結果件数:①. ~ ⑤. の各検索項目に対して選択/入力した検索条件による検索結果の該当件数を表示します。

- ⑦. 検索結果一覧：①. ～ ⑤. の各検索項目に対して選択／入力した検索条件による検索結果を一覧表示します。一覧に表示されている検索該当データをダブルクリックすることにより、その項目の文献概要が表示されます(ページ参照)。
- ⑧. 検索：①. ～ ⑤. の各検索項目に対して選択／入力した検索条件による検索処理を行います。検索により該当したデータは⑦. 検索結果一覧：に、件数は⑥. 検索結果件数：にそれぞれ表示されます。
- ⑨. クリア：①. ～ ⑤. の各検索項目に対して選択／入力した検索条件及び、検索処理により表示された⑥. 検索結果件数：、⑦. 検索結果一覧：の各項目を全て消去します。
- ⑩. 検索結果出力：⑦. 検索結果一覧：に表示されている検索結果の印刷を行います。
- ⑪. 検索結果出力：⑦. 検索結果一覧：に表示されている検索結果のテキストファイルへの出力処理を行います。
- ⑫. 終了：当システムを終了します。

**検索対象となる項目を選択**

**検索対象となる項目を選択**

**検索対象となる文字列をカンマ区切りで複数入力**

検索結果件数 19件

番号	著者名	題名	出典	年月日
1	長友克真、角敏三、松原	異形鉄筋の付着特性に及ぼす横方向引張応力の影	コンクリート工学年次	1990年
2	渡部正	再振動を行ったコンクリートにおける鉄筋の付着	コンクリート工学	1987年09月01日
3	李振宇、大野秀規、鈴木	持続荷重下における異形鉄筋の付着応力～すべり	コンクリート工学年次	1993年11月01日
4	大屋戸理明、金久保利之	二段配筋を有する鉄筋コンクリート梁の付着性状	コンクリート工学年次	1993年11月01日
5	對比地健一、川村真司、	二段配筋の内側主筋位置における付着割裂破壊	コンクリート工学年次	1994年11月01日
6	田畑卓、西原寛、松本	全数重ね継手を用いた梁部材の変形および付着性	コンクリート工学年次	1996年11月01日
7	小前健一郎、細川洋治	重ね鉄筋を有するRC梁の付着性状に関する実験	コンクリート工学年次	1996年11月01日
8	藤井 栄、森田司郎	異形鉄筋の付着割裂強度に関する研究-第1報-付	日本建築学会論文報告	1982年09月01日

**検索結果該当数の表示**

**選択した検索条件を元に検索した結果の一覧表示。**

一覧表示されているデータをダブルクリックすることにより、選択されたデータの概要が表示されます。  
(概要については『4. 概要画面説明』を参照して下さい。)

図-3.2 検索画面の事例

### 3. 2 文献概要の表示

図-3.3 は、文献概要の表示画面です。以下の手順によって指定された文献の概要を閲覧・印刷することができます。なお、①. 題名 ~ ⑪. 番号 の各項目は表示のみで当画面上での入力/消去等の処理を行うことはできません。

文献概要システム

文献概要

番号 [ ] /

題名 [ ]

著者名 [ ]

出典 [ ]

年月日 [ ]

ページ [ ]

キーワード [ ]

概要 [ ]

メモ [ ]

資料作成者 [ ]

ファイル名称 [ ]

概要表示出力(PRN) | 概要表示出力(TXT) | 概要表示切替 | 戻る

図-3.3 文献概要の表示画面

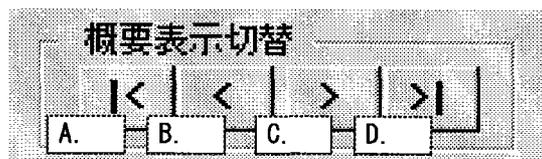
#### <操作方法>

- ①. 題名：検索画面から選択された文献の「題名」を表示します。
- ②. 著者名：検索画面から選択された文献の「著者名」を表示します。
- ③. 出典：検索画面から選択された文献の「出典」を表示します。
- ④. 年月日：検索画面から選択された文献の「年月日」を表示します。
- ⑤. ページ：検索画面から選択された文献の「ページ」数を表示します。
- ⑥. キーワード：検索画面で選択された文献に関わる「キーワード」一覧を表示します。

- ⑦. 概 要：検索画面から選択された文献の「概要」を表示します。
- ⑧. メ モ：検索画面から選択された文献の「メモ 1」～「メモ 4」を表示します。
- ⑨. 資料作成者：検索画面から選択された文献の「資料作成者」を表示します。
- ⑩. ファイル名称：検索画面から選択された文献に付随する PDF ファイルの「ファイル名称」を表示します。
- ⑪. 番号：



- A. 当画面に表示されているデータの検索結果による通し番号が表示されます。
  - B. 検索処理による検索該当データの総数が表示されます。
- ⑫. 概要表示出力：当画面に表示されている文献概要データを印刷します。
  - ⑬. 概要表示出力：当画面に表示されている文献概要データのテキストファイルへの出力処理を行います。
  - ⑭. 概要表示切替：



- A. 検索処理による検索該当データのうち先頭のデータを当画面に表示します。
  - B. 検索処理による検索該当データのうち当画面に表示中の 1 つ前のデータを当画面に表示します。
  - C. 検索処理による検索該当データのうち当画面に表示中の 1 つ後のデータを当画面に表示します。
  - D. 検索処理による検索該当データのうち最終のデータを当画面に表示します。
- ⑮. 戻 る：当画面を終了し検索画面を再度表示します。

検索該当データの総数と検索一覧表示から選択した検索該当データの通し番号が表示されます。通し番号は[概要表示切替]の各ボタンのクリックによる表示データ切替に伴い順次変更されます。

文献検索システム

文献概要

番号 4 / 9

題名 2段配筋を有する鉄筋コンクリート梁の付着性状

著者名 大屋戸理明、金久保利之、藤沢正視、園部泰寿

出典書 コンクリート工学年次論文報告集

年月日 1993年11月01日

ページ 187-192

キーワード 鉄筋、曲げ、せん断、かぶり、側圧、基礎的検証

概要 2段配筋された部材の付着特性を解明するために、逆対称変形下での加力実験を行い、かぶり厚さがちがう各位置での鉄筋の付着応力度を測定。主筋の降伏が付着割裂破壊より先行することを提案。

メモ

資料作成者 パシフィックコンサルタンツ新藤

ファイル名称 CONRON93-6-187

概要表示出力(PRN) 概要表示出力(TXT) 概要表示切替 [ |< | < | > | >| ] 戻る

「|<」・・・検索該当データの先頭データを表示します。  
 「<」・・・表示されているデータの前データを表示します。  
 「>」・・・表示されているデータの後データを表示します。  
 「>|」・・・検索該当データの最終データを表示します。

「番号」～「ファイル名称」に表示されているデータに付きましては表示のみで当画面からは変更等の操作は一切行うことはできません。

当画面を終了し検索画面を再表示します。

図-3.4 文献概要の表示事例

## 4. 参考資料

### 4. 1 検索結果の一覧

- "1,前田匡樹、小谷俊介、青山博之,鉄筋コンクリート梁の付着破壊強度,コンクリート工学年次論文報告集,1990年"
- "2,長友克寛、角徹三、松原三郎,異形鉄筋の付着特性に及ぼす横方向引張応力の影響,コンクリート工学年次論文報告集,1990年"
- "3,川上修司、村上雅英、窪田敏行,高強度材料を用いたRC外柱・梁接合部の折曲げ定着耐力に及ぼす諸要因の影響,コンクリート工学年次論文報告集,1990年"
- "4,赤司二郎、藤井栄、森田司郎,コンクリート強度と鉄筋のふし形状が付着特性に与える影響,コンクリート工学年次論文報告集,1991年"
- "5,山田圭一、原弘、原口華世子,鉄筋とコンクリートの付着特性に及ぼす荷重の繰返しと時間の影響,コンクリート工学年次論文報告集,1991年"
- "6,佐々木淳、丸山久一、清水敬二、米田直也,鉄筋の発錆が付着性状に及ぼす影響,コンクリート工学年次論文報告集,1991年"
- "7,鈴木計夫、大野義照、李振宝、太田崇士,持続荷重下における異形鉄筋の付着応力へすべり関係,コンクリート工学年次論文報告集,1992年"
- "8,赤司二郎、藤井栄、森田司郎,異形鉄筋の付着力と割裂力の関係,コンクリート工学年次論文報告集,1992年"
- "9,米田直也、丸山久一、清水敬二、柳益夫,鉄筋の発錆による付着劣化機構,コンクリート工学年次論文報告集,1992年"
- "10,鈴木基行、張一泳、綿貫正明、尾坂芳夫,フーチングからの軸方向主鉄筋の抜け出し量評価法に関する研究,コンクリート工学年次論文報告集,1992年"
- "11,塩見昌紀、前川幸次、中野武志,有孔鋼管とコンクリートの付着せん断強度に関する実験,第53回土木学会年次学術講演会,1998年10月01日"
- "12,上中宏二郎、鬼頭宏明、上平謙二、園田恵一郎,頭付きスタッドを併用した突起付き鋼板の付着せん断特性に対する試験法の比較,第53回土木学会年次学術講演会,1998年10月01日"
- "13,富永知徳、西海健二、室井進次、古市耕輔,拘束条件を考慮した孔あき鋼板ジベルのずれ止め特性に関する報告,第53回土木学会年次学術講演会,1998年10月01日"
- "14,平陽兵、古市耕輔、村山正人、西海健二,孔あき鋼板ジベルの耐荷力に関する研究,第53回土木学会年次学術講演会,1998年10月01日"
- "15,小畑誠、井上道雄、後藤芳顕,縁端距離の小さい場合の付着型アンカーボルトの補強方法,第51回土木学会年次学術講演会,1996年09月01日"
- "16,光川直宏、浜田純夫、高海克彦,付着を基本としたずれ止めを持つ合成桁の実験的研究,第51回土木学会年次学術講演会,1996年09月01日"
- "17,橋本修身、末田明、三島徹也、篠田佳男,突起付き鋼板の引き抜き耐荷性能,第50回土木学会年次学術講演会,1995年09月01日"
- "18,井上道雄、小畑誠、柳原伸裕、後藤芳顕,付着型アンカーボルトの引き抜き耐力にお

- よぼす縁端距離の影響,第50回土木学会年次学術講演会,1995年09月01日"
- "19,園田恵一郎、鬼頭宏明、中島一男,側圧を制御した引抜試験による突起付き鋼板の付着特性,第50回土木学会年次学術講演会,1995年09月01日"
- "20,園田恵一郎、鬼頭宏明、谷口幸之,突起付鋼板の付着特性に関する実験的研究,第48回土木学会年次学術講演会,1993年09月01日"
- "21,佐藤政勝、田中祐人,合成構造における鋼管、H形鋼のコンクリートとの付着特性,第48回土木学会年次学術講演会,1993年09月01日"
- "22,前野裕文、森成顯、塚上久司、永岡弘、鍵和田功,付着型アンカーボルトを用いた鋼製橋脚定着部の現場付着試験,第48回土木学会年次学術講演会,1993年09月01日"
- "23,谷平勉,編付きH鋼の突起面上に打設されたコンクリートの押抜き試験,第48回土木学会年次学術講演会,1993年09月01日"
- "24,園田恵一郎、鬼頭宏明、浜本雄司,鋼板・コンクリート合成板における鋼板の付着特性に関する実験的研究,第47回土木学会年次学術講演会,1992年09月01日"
- "25,佐藤政勝、田中祐人、金子忠男,突起付鋼材を用いた合成構造の設計法に関する提案,第47回土木学会年次学術講演会,1992年09月01日"
- "26,園田恵一郎、鬼頭宏明、中前潔,鋼板・コンクリート合成構造の付着特性に関する基礎的研究,第46回土木学会年次学術講演会,1991年09月01日"
- "27,池信秀明、能町純雄,コンクリート・鋼管構造の剛性に与える鋼管表面形状の実験的考察(2)(鋼材表面の防食層がコンクリート付着力に及ぼす影響),第46回土木学会年次学術講演会,1991年09月01日"
- "28,沖本真之、藤井康盛、河原繁夫,有孔鋼製エレメント合成構造に関する実験的研究その1 曲げ耐荷性能,第46回土木学会年次学術講演会,1991年09月01日"
- "29,沖本真之、藤井康盛、河原繁夫,有孔鋼製エレメント合成構造に関する実験的研究その2 せん断耐荷性能,第46回土木学会年次学術講演会,1991年09月01日"
- "30,前野裕文、小林洋一、後藤芳顯、松浦聖,スタッド付き異形アンカーボルトを用いた鋼脚柱定着部の耐荷力実験,第46回土木学会年次学術講演会,1991年09月01日"
- "31,井上雅夫、谷平勉、萩森敏貴、神原康樹,編付きフランジに溶植された各種スタッドの押し抜き試験,第45回土木学会年次学術講演会,1990年09月01日"
- "32,野戸崇治、阪本謙二、山中和明,コンクリート充填鋼管柱の付着強度,第45回土木学会年次学術講演会,1990年09月01日"
- "33,前野裕文、小林洋一、後藤芳顯、松浦聖,付着型アンカーボルトの定着機構について,第45回土木学会年次学術講演会,1990年09月01日"
- "34,吉田康樹、北田俊行、中井博、才村幸生,突起付鋼板を用いた合成柱の鋼板からコンクリートへの応力伝達挙動について,第44回土木学会年次学術講演会,1989年10月01日"
- "35,武田芳久、栗田章光、渡辺滉,各種防錆処理鋼板とコンクリートとの付着強度について,第43回土木学会年次学術講演会,1988年10月01日"
- "36,竹内光、馬淵澄夫、林寿夫,パンチプレートコンクリートの基礎実験報告(その1:付着・曲げ試験),第42回土木学会年次学術講演会,1987年09月01日"

- "37,阿部英彦、脇田孝彦、湯田豊雄、好光新、遠心力鑄鋼管と充填コンクリートの付着に関する実験的研究,第40回土木学会年次学術講演会,1985年09月01日"
- "38,渡辺昇、井上肇、加藤敏,コンクリート充填による異径鋼管重ね継手の強度と剛性,第32回土木学会年次学術講演会,1977年10月01日"
- "39,井上肇、山川純雄、三好博嗣,コンクリート充填による異径鋼管重ね継手の強度と剛性,第31回土木学会年次学術講演会,1976年10月01日"
- "40,平・古市・山村・西海,孔あき鋼板ジベルの耐荷力に関する研究,土木学会第53回年次学術講演会,1998年10月01日"
- "41,富永・西海・室井・古市,拘束条件を考慮した孔あき鋼板ジベルのずれ止め特性に関する報告,土木学会第53回年次学術講演会,1998年10月01日"
- "42,平・天野・大塚,孔あき鋼板ジベルの疲労特性,コンクリート工学年次論文報告集,1997年"
- "43,大田・森・高木・鈴木・福田・松井,I形鋼格子床版の長支間化に対応する設計法と疲労強度,第3回合成構造の活用に関するシンポジウム講演論文集,1995年11月01日"
- "44,池田他,鋼・コンクリート合成構造の設計ガイドライン,土木学会,1989年03月01日"
- "45,Wayne S. Roberts and Robert J. Heywood,An Innovation to Increase the Competitiveness of Short Span Steel Concrete Composite Bridges (和訳あり),Developments in Short and Medium Span Bridge Engineering '94,1994年"
- "46,Dieter Kraus and Otto Wuzer,Bearing Capacity of Concrete Dowels (和訳あり),Composite Construction-Conventional and Innovative,1997年09月01日"
- "47,Miguel A. Astiz,Composite Construction in Cable-Stayed Bridge Towers (和訳あり),Composite Construction-Conventional and Innovative,1997年09月01日"
- "48,白水・大間知・清田,製作施工性を考慮した合成床版の提案,土木学会第49回年次学術講演会講演,1994年09月01日"
- "49,大間知・永田・高田・清田,パワースラブ(鋼・コンクリート合成床版の性能確認実験),横河ブリッジ技報 No.27,1997年01月01日"
- "50,田中 祐人,佐藤 政勝,突起付T形鋼を用いた斜合成床版橋の構造特性と設計法,第1回合成構造の活用に関するシンポジウム講演論文集,1986年09月01日"
- "51,池田博之、大中英輝、明橋克良、佐々木保隆,高力ボルトを用いたずれ止めのせん断特性に関する実験的研究,土木学会第48回年次講演会,1993年09月01日"
- "52,依田照彦、中州啓太,鋼とコンクリートの接合構造の新技術,第1回鋼構造と橋に関するシンポジウム論文報告集,1998年08月01日"
- "53,関谷 進、広尾 巖、竹内修始、永見 晴彦、小林征紀、田淵敦彦,鉄筋入りコンクリート充てん鋼管柱材(RMC材)の基礎的研究,第1回合成構造の活用に関するシンポジウム講演論文集,1986年09月01日"
- "54,高田 啓一、加藤 勉、坂本 傑、大竹 章夫,表面に突起を有するH形鋼を用いた混合構造接合部の力学的性状,第1回合成構造の活用に関するシンポジウム講演論文集,1986年09月01日"

- "55,小林 洋一、森本精洋、飯村 修、柳本 泰伴,極太異形棒鋼鉄骨を用いた SRC はりの力学特性,第 1 回合成構造の活用に関するシンポジウム講演論文集,1986 年 09 月 01 日"
- "56,北田 俊行,中井 博、才村 幸生、吉田 泰樹,突起付鋼板とコンクリートとの境界面の付着挙動および付着強度に関する実験的研究,第 2 回合成構造の活用に関するシンポジウム講演論文集,1989 年 09 月 01 日"
- "57,園田恵一郎,突起付き鋼板の付着特性に関する実験的研究,第 3 回合成構造の活用に関するシンポジウム講演論文集,1995 年 11 月 01 日"
- "58,長山 秀昭,突起付き鋼板を用いた S C 構造はりの曲げ特性およびひびわれ分散性に関する実験的研究,第 3 回合成構造の活用に関するシンポジウム講演論文集,1995 年 11 月 01 日"
- "59,小林一輔,高張力異形鉄筋の実験的研究,土木学会論文集 NO.89,1963 年 01 月 01 日"
- "60,水野高明、渡辺明,丸鋼、異形丸鋼および異形ねじり鉄筋の付着に関する研究,土木学会論文集 NO.93,1963 年 05 月 01 日"
- "61,関博、赤塚雄三,コンクリート柱に水平に埋込んだ異形鉄筋の付着強度,土木学会論文集 NO.164,1969 年 05 月 01 日"
- "62,国分正胤、岡村甫,太径鉄筋の使用に関する研究,土木学会論文集 NO.202,1972 年 06 月 01 日"
- "63,田政範、島田静雄,鉄筋とコンクリートとの付着に関する基礎的研究,土木学会論文集 NO.217,1973 年 09 月 01 日"
- "64,中島亨、山本康弘,鉄筋コンクリートの付着応力度の履歴とひびわれの復元性に関する研究,土木学会論文集 NO.219,1973 年 11 月 01 日"
- "65,後藤幸正、三浦尚,極低温下における鉄筋コンクリート部材の性質に関する研究,土木学会論文集 NO.285,1979 年 05 月 01 日"
- "66,池田尚治、宇治公隆,鉄筋コンクリートはりのせん断耐荷挙動に及ぼす鉄筋の付着の影響に関する研究,土木学会論文集 NO.293,1980 年 01 月 01 日"
- "67,後藤幸正、大塚浩司,引張を受ける異形鉄筋周辺のコンクリートに発生するひびわれに関する実験的研究,土木学会論文集 NO.294,1980 年 02 月 01 日"
- "68,池田尚治,鉄筋コンクリート部材における鉄筋とコンクリートとの応力伝達に関する研究,土木学会論文集 NO.307,1981 年 03 月 01 日"
- "69,山尾芳秀、周礼良、二羽淳一郎,付着応力-すべり関係に関する実験的研究,土木学会論文集 NO.343,1984 年 03 月 01 日"
- "70,村田二郎、河合礼茲,引抜き試験による異形鉄筋の付着強度に関する研究,土木学会論文集 NO.348,1984 年 08 月 01 日"
- "71,上田正生、土橋由造,軸力を受ける鉄筋コンクリート棒部材の材料非線型付着すべり解析,土木学会論文集 NO.360,1985 年 08 月 01 日"
- "72,上田正生、土橋由造,補強筋の付着すべりを考慮した鉄筋コンクリートはり部材の曲げ変形解析,土木学会論文集 NO.372,1986 年 08 月 01 日"
- "73,長友克寛、角徹三,横ふし 1 個のみをもつ異形鉄筋の付着特性に関する研究,土木学

- 会論文集 NO.372,1986年08月01日"
- "74,村田二郎、河合紘茲,両引き試験による鉄筋コンクリートのひびわれ分散性に関する研究,土木学会論文集 NO.378,1987年02月01日"
- "75,島弘、周礼良、岡村甫,異形鉄筋の鉄筋降伏後における付着特性,土木学会論文集 NO.378,1987年02月01日"
- "76,長友克寛、角徹三,横方向応力を受ける異形鉄筋の付着特性に関する実験的研究,土木学会論文集 NO.402,1989年02月01日"
- "77,緒方紀夫、村山陽、沖本真之、今西直人,鋼製エレメントとコンクリートとの付着性能に関する研究,コンクリート工学年次論文報告集、Vol.16 No.2,1994年"
- "78,尾形素臣、初瀬隆司,押し抜き試験によるその挙動と特性,,
- "79,F.Leonhardt,Neues vorteilhaftes Verbundmittel für Stahlverbund-Tragwerke mit Hoher Dauerfestigkeit,Beton-und Stahlbetonbau,Heft,1987年12月"
- "80,日本鋼構造協会,スタッド類の設計施工と合成構造, J S S C,1983年03月"
- "81,前野裕文、後藤芳顧、小畑誠、松浦聖、小林洋一,鋼製橋脚の新しい定着方法について,第2回合成構造の活用に関するシンポジウム講演論文集,1989年09月"
- "82,村田二郎,鉄筋とコンクリートの付着強度試験方法,コンクリート工学,1980年04月01日"
- "83,青木桂一,付着強度における早期載荷の影響,コンクリート工学,1984年08月01日"
- "84,上田多門,鉄筋コンクリートの付着の破壊力学,コンクリート工学,1985年04月01日"
- "85,上田多門,定着部付着強度に与える横方向圧縮応力の影響,コンクリート工学,1986年01月01日"
- "86,渡部正,再振動を行ったコンクリートにおける鉄筋の付着強度,コンクリート工学,1987年09月01日"
- "87,高木仁之、田中礼治、狩野芳一,高強度鉄筋を用いた鉄筋コンクリート部材の設計上の問題点 -コンクリートに対する拘束効果および付着割裂破壊の防止効果-,コンクリート工学,1990年06月01日"
- "88,北山和宏,鉄筋コンクリート柱・はり接合部における通し主筋の付着性状 -研究の動向と問題点-,コンクリート工学,1995年05月01日"
- "89,藤井栄,鉄筋コンクリート部材の付着割裂破壊,コンクリート工学,1998年02月01日"
- "90,木村秀樹,鉄筋の節形状とコンクリート強度が付着性状に及ぼす影響,コンクリート工学年次論文報告集,1993年11月01日"
- "91,李振宝、大野義照、鈴木計夫,持続荷重下における異形鉄筋の付着応力〜すべり関係の影響要因,コンクリート工学年次論文報告集,1993年11月01日"
- "92,石本陽一、島弘,鉄筋とコンクリートの付着応力〜すべり関係に及ぼす荷重速度の影響,コンクリート工学年次論文報告集,1993年11月01日"
- "93,佐藤政勝、田中祐人,鋼管、H形鋼の付着強度に及ぼすコンクリートの拘束効果について,コンクリート工学年次論文報告集,1993年11月01日"
- "94,大屋戸理明、金久保利之、藤沢正視、園部泰寿,2段配筋を有する鉄筋コンクリート

- 梁の付着性状,コンクリート工学年次論文報告集,1993年11月01日"
- "95,前田匡樹、小谷俊介、青山博之,鉄筋コンクリート部材の付着割裂破壊に対する設計,コンクリート工学年次論文報告集,1993年11月01日"
- "96,井上末富、山本昇、南宏一,内面高突起付鋼管と充填コンクリートの付着特性,コンクリート工学年次論文報告集,1993年11月01日"
- "97,辻田耕一、山本憲一郎、川崎清彦、成瀬忠,鉄筋コンクリート造梁主筋のプレート定着に関する実験的研究,コンクリート工学年次論文報告集,1994年11月01日"
- "98,長友克寛、角徹三,付着特性の変動が引抜試験体の挙動に及ぼす影響に関する研究,コンクリート工学年次論文報告集,1994年11月01日"
- "99,對比地健一、川村厚司、高木仁之、狩野芳一,二段配筋の内側主筋位置における付着割裂破壊,コンクリート工学年次論文報告集,1994年11月01日"
- "100,緒方紀夫、村山陽、沖本真之、今西直人,鋼製エレメントとコンクリートとの付着性能に関する研究,コンクリート工学年次論文報告集,1994年11月01日"
- "101,姜柱、北山和宏、香山恆毅、古田智基,鉄筋コンクリート骨組内の梁通し筋の付着特性に関する研究,コンクリート工学年次論文報告集,1995年11月01日"
- "102,大内一、水田富久、市田博康、小島克朗,鋼管・コンクリート複合構造高橋脚模型の水平加力試験,コンクリート工学年次論文報告集,1995年11月01日"
- "103,三瓶昭彦、内田和宏、佐々木仁、松戸正士,高強度無収縮モルタルを用いた鋼管継手に関する実験的研究,コンクリート工学年次論文報告集,1995年11月01日"
- "104,村田憲治、市之瀬敏勝、林隆成,中子筋を有するRC部材の重ね継手の解析,コンクリート工学年次論文報告集,1995年11月01日"
- "105,古川淳、市川昌和、森本仁、松崎育弘,鉄筋D32を重ね継手とした外殻プレキャストコンクリート梁に関する実験研究,コンクリート工学年次論文報告集,1995年11月01日"
- "106,高東劭、西海健二、呉智深、町田篤彦,不連続有限要素解析法を用いた鋼板とコンクリートの付着特性に関する研究,コンクリート工学年次論文報告集,1995年11月01日"
- "107,田畑卓、西原寛、松本智夫、鈴木英之,全数重ね継手を用いた梁部材の変形および付着性状,コンクリート工学年次論文報告集,1996年11月01日"
- "108,小前健太郎、細川洋治、塩原等、小谷俊介,束ね鉄筋を有するRC梁の付着性状に関する実験的研究,コンクリート工学年次論文報告集,1996年11月01日"
- "109,宇治公隆、武田均、平岡寛、有山元茂,束ね施工を考慮したフレキシブル鉄筋の付着特性,コンクリート工学年次論文報告集,1996年11月01日"
- "110,壹岐直之、清宮理、山田昌郎,コンクリート応力場と打設方向が異形鉄筋の付着特性に及ぼす影響,コンクリート工学年次論文報告集,1996年11月01日"
- "111,長友克寛、角徹三、松原三郎,異形鉄筋の表面形状の改善に関する実験的研究,コンクリート工学年次論文報告集,1996年11月01日"
- "112,清宮理、木村秀雄,形鋼によるずれ止めの力学特性,コンクリート工学年次論文報告集,1996年11月01日"
- "113,渡辺達也、廣田祐史、細川洋治、前田匡樹,集合鉄筋の重ね継手の形状に関する実

- 験的研究,コンクリート工学年次論文報告集,1997年11月01日"
- "114,田畑卓、西原寛、松本智夫、鈴木英之、束ね鉄筋の付着割裂強度に関する研究,コンクリート工学年次論文報告集,1997年11月01日"
- "115,松尾栄治、光川直宏、浜田純夫、付着を期待した合成ばりの疲労強度に関する研究,コンクリート工学年次論文報告集,1997年11月01日"
- "116,平陽兵、天野玲子、大塚一雄、孔あき鋼板ジベルの疲労特性,コンクリート工学年次論文報告集,1997年11月01日"
- "117,田畑卓、西原寛、師橋憲貴、桜田智之、主筋を部材せい方向に重ねた全数重ね継手の付着割裂強度,コンクリート工学年次論文報告集,1998年11月01日"
- "118,上中宏二郎、鬼頭宏明、上平謙二、園田恵一郎、突起付鋼板に頭付スタッドを併用した場合の付着せん断特性,コンクリート工学年次論文報告集,1998年11月01日"
- "119,平陽兵、古市耕輔、山村正人、富永知徳、孔あき鋼板ジベルの基本特性に関する実験的研究,コンクリート工学年次論文報告集,1998年11月01日"
- "120,西海健二、富永知徳、室井進次、古市耕輔、拘束条件を考慮した孔あき鋼板ジベルのずれ止め特性に関する研究,コンクリート工学年次論文報告集,1998年11月01日"
- "
- "121,六車 熙, 森田司郎, 富田幸次郎,鋼とコンクリートの付着に関する基礎的研究 (I 付着応力分布について) (I),日本建築学会論文報告集 第131号,1967年01月01日"
- "122,六車 熙, 森田司郎, 富田幸次郎,鋼とコンクリートの付着に関する基礎的研究 (I 付着応力分布について) (II),日本建築学会論文報告集 第132号,1967年02月01日"
- "123,六車 熙, 森田司郎,鋼とコンクリートの付着に関する基礎的研究 (II鉄筋コンクリート引張材の変形について),日本建築学会論文報告集 第133号,1967年04月01日"
- "124,六車 熙, 森田司郎,鋼とコンクリートの付着に関する基礎的研究 (III引抜き試験について),日本建築学会論文報告集 第139号,1967年09月01日"
- "125,森田司郎, 角 徹三,繰返し荷重下における鉄筋とコンクリート間の付着に関する研究,日本建築学会論文報告集 第229号,1975年03月01日"
- "126,滝口克巳, 岡田謙二, 塚 政博,付着のあるRC部材と付着のないRC部材の変形特性,日本建築学会論文報告集 第249号,1976年11月01日"
- "127,若林 実, 南 宏一,西村泰志, 村上利憲, 島田憲明, 苞山徳秀,鉄骨鉄筋コンクリート柱のせん断付着破壊機構に関する基礎的研究 (その1),日本建築学会近畿支部研究報告集 No.19,1979年06月01日"
- "128,若林 実, 南 宏一,西村泰志, 村上利憲, 島田憲明, 苞山徳秀,鉄骨鉄筋コンクリート柱のせん断付着破壊機構に関する基礎的研究 (その2),日本建築学会近畿支部研究報告集 No.19,1979年06月01日"
- "129,藤井 栄, 森田司郎,異形鉄筋の付着割裂強度に関する研究-第1報-付着割裂破壊を支配する要因についての実験結果,日本建築学会論文報告集 第319号,1982年09月01日"

- "130,森本敏幸, 林 静雄, 吉田俊夫, 黒正清治, 押込み力と引抜き力を同時に受けるはり主筋の付着性状に関する実験研究, 日本建築学会論文報告集 第 322 号, 1982 年 12 月 01 日"
- "131,藤井 栄, 森田司郎, 異形鉄筋の付着割裂強度に関する研究-第 2 報-付着割裂強度算定式の提案, 日本建築学会論文報告集 第 324 号, 1983 年 02 月 01 日"
- "132,市之瀬敏勝, 付着すべりを考慮した鉄筋コンクリート骨組みの解析法-鉄筋・付着とも弾性的場合-, 日本建築学会論文報告集 第 327 号, 1983 年 05 月 01 日"
- "133,市之瀬敏勝, 付着すべりを考慮した鉄筋コンクリート骨組みの非線形解析法, 日本建築学会論文報告集 第 328 号, 1983 年 06 月 01 日"
- "134,角徹三、張建東、飯塚信一、山田守, 高強度コンクリートレベルをも包含する RC 部材の付着割裂強度算定式の提案, コンクリート工学論文集 第 3 巻第 1 号, 1992 年 01 月 01 日"
- "135,米丸啓介、金久保利之、福山洋、園部泰寿, 連続繊維補強コンクリート部材の付着割裂強度, コンクリート工学論文集 第 4 巻第 2 号, 1993 年 07 月 01 日"
- "136,村上雅英、藤達也、窪田敏行, 引き抜き試験によるはり主筋の機械式定着耐力の評価, コンクリート工学論文集 第 8 巻第 2 号, 1997 年 07 月 01 日"
- "137,若林、南、谷、平野, 合成構造の設計, 新建築学大系 4 2, 1982 年"
- "138,仲威雄、海野三蔵、森田耕次、立花正彦、横山幸夫, 鉄骨要素と鉄筋コンクリート要素間の応力伝達に関する実験的研究, 日本建築学会学術講演概要集 No2802, 1981 年"
- "139,若林実, 鉄骨鉄筋コンクリートに関する実験的研究, 東京大学生産技術研究報告書 Vol.6, No.2, 1956 年"
- "140,佐藤政勝、石渡正夫 (川崎製鉄) , [92]平鋼および突起付鋼材とコンクリートの付着特性, 第 2 回コンクリート工学年次講演会論文集, 1980 年"
- "141,富井政英、吉村浩二、森下陽一 (九州大学) , [93]コンクリート充填円形鋼管柱の鋼管と充填コンクリート間の付着性状の改善法に関する実験的研究, 第 2 回コンクリート工学年次講演会論文集, 1980 年"
- "142,富井政英、吉村浩二、森下陽一 (九州大学) , [94]コンクリート充填正方形および正八角形鋼管柱の鋼管と充填コンクリート間の付着性状の改善法に関する実験的研究, 第 2 回コンクリート工学年次講演会論文集, 1980 年"
- "143,辻幸和 (群馬大学) 、佐藤政勝 (川崎製鉄) , [72]異形 H 形鋼の拘束を受ける膨張コンクリートの膨張特性, 第 3 回コンクリート工学年次講演会論文集, 1981 年"
- "144,石渡正夫、佐藤政勝 (川崎製鉄) 、辻幸和 (群馬大学) , [73]異形 H 形鋼を膨張コンクリートで被覆した SC ばりの力学的特性, 第 3 回コンクリート工学年次講演会論文集, 1981 年"
- "145,佐藤政勝、加藤親男、三好弘高 (川崎製鉄) , [74]縞鋼板にコンクリートを充填した合成鋼管の力学特性, 第 3 回コンクリート工学年次講演会論文集, 1981 年"
- "146,富井政英 (九州大学) 、森下陽一 (琉球大学) 、崎野健治、川野浩一 (九州大学) , [75]角形鋼管の充填コンクリートに対する柱短期荷重時の付着強度, 第 3 回コンクリート工学年次講演会論文集, 1981 年"
- "147,森下陽一 (琉球大学) 、富井政英 (九州大学) , [71]柱短期荷重時における角形鋼管

- と充填コンクリートの間の付着性状,第4回コンクリート工学年次講演会論文集,1982年"
- "148,若林寛(京都大学)、南宏一、西村泰志(大工大),[108]異種構造部材で構成される柱はり接合部の応力伝達機構,第5回コンクリート工学年次講演会論文集,1983年"
- "149,秋山輝、小関喜久夫、平和男、佐々木寛廣(鹿島建設),[152]鋼コンクリート合成材ドットイッチ構造部材の強度特性,第8回コンクリート工学年次講演会論文集,1986年"
- "150,清宮理、横田弘(運輸省)、鈴木操(日本鋼管)、千葉輝男(運輸省),[153]合成構造におけるアコネクターの基本的な力学特性,第8回コンクリート工学年次講演会論文集,1986年"
- "151,脇田孝彦、湯田豊雄(久保田)、阿部英彦(宇都宮大学),遠心力鑄鋼管と充填コンクリートの付着に関する実験的研究,構造工学論文集 Vol.32A,1986年03月01日"
- "152,阿部英彦、中島章典(宇都宮大学)、堀内博(日本鋼管),合成桁におけるスラブ分割の影響と柔ずれ止めの開発,構造工学論文集 Vol.35A,1989年03月01日"
- "153,佐野勝、小俣富士夫(ショーボンド)、三浦尚(東北大学),鋼板接着により補強された鉄筋コンクリート梁の曲げ性状,構造工学論文集 Vol.39A,1993年03月01日"
- "154,中井博(大阪市大)、竹中裕文、一ノ瀬伯子ルイザ(春本鐵工),新形式のずれ止め構造の強度特性に関する実験的研究,構造工学論文集 Vol.40A,1994年03月01日"
- "155,保坂鐵矢(鉄建公団)、中村俊一、西海健治(新日鐵),鋼管桁の曲げ耐力およびRC床版とのずれ止めに関する実験的研究,構造工学論文集 Vol.43A,1997年03月01日"
- "156,保坂鐵矢(鉄建公団)、平城弘一(摂南大学)小枝芳樹、橘吉宏、渡辺(川田工業),鉄道用連続合成桁に用いるずれ止め構造のせん断特性に関する実験的研究,構造工学論文集 Vol.44A,1998年03月01日"
- "157,鬼頭宏明、上中宏二郎、園田恵一郎(大阪市大),ホーンボンドイッチ形鋼・コンクリート合成はりにおける突起付き鋼材のせん断付着特性,構造工学論文集 Vol.44A,1998年03月01日"
- "158,日本コンクリート工学協会,混合構造研究委員会報告書,混合構造研究委員会報告書,1991年12月01日"
- "159,阿部英彦,鉄道用合成桁のずれ止めに関する実験報告書,鉄道技術研究報告書,1975年03月01日"
- "160,久野公德、松下博通,プレキャストコンクリート床版と鋼桁との新しい接合方法,橋梁と基礎,1998年05月01日"
- "161,Viest,I.M.,Investigation of Stud Shear Connector for Composite Concrete and Steel T-Beam,Journal of ACI Vol27 No8,1956年"
- "162,平城弘一、松井繁之、福本秀士,頭付きスタッドの強度評価式の誘導—静的強度評価式—,構造工学論文集 Vol35A,1989年03月"
- "163,平城弘一、松井繁之、福本秀士,頭付きスタッドの強度評価式の誘導—疲労強度評価式—,構造工学論文集 Vol35A,1989年03月"
- "164,篠崎、三上、岡本、水谷,鋼管を用いた合成構造橋脚定着部の耐荷性状,コンクリート工学年次論文集 Vol18 No2,1996年"
- "165,尾形素臣、初瀬隆司,スタッド溶接の研究 押し抜き試験によるその挙動と特性,?"

- "166, Tsutomu TANIHIRA, Masao INOUE, Yasuki KANBARA, Tosiki HAGIMORI, Push-Out Behavior of Stud Shear Connectors Welded Toembossed Flanges,,"
- "167, 山本稔、中村正平, Stud Shear Connector の試験報告書, 建設省土木研究所報告, 1961年11月"
- "168, Roik, Hanswille, Beitrag zur Bestimmung der Tragfähigkeit von Kopfbolzendubeln, Der Stohlbau Jahr. 52 H. 10, 1987年10月"
- "169, 中井博、竹中裕文、一ノ瀬伯子ルイザ, 新形式ずれ止め構造の強度特性に関する実験的研究, 構造工学論文集 Vol40A, 1994年03月"
- "170, 松井繁之、三好栄一、平城弘一, 西ドイツの頭付きスタッドの新しい認可と設計計算例—アンカー材として用いるスタッド—, 橋梁と基礎, 1986年09月"
- "171, 平城弘一、栗田章光、赤尾親助, スタッドの押し抜き挙動に及ぼす影響因子に関する基礎的研究, 合成構造の活用に関するシンポジウム講演論文集, 1986年09月"
- "172, 松井繁之、平城弘一, 限界状態設計法のための頭付きスタッドの静的・疲労強度に関する評価式, 第2回合成構造の活用に関するシンポジウム講演論文集, 1989年09月"
- "173, 篠崎裕生、三上 浩、岡本 隆、水谷慎吾, 鋼管を用いた合成構造橋脚定着部の耐荷性状, コンクリート工学年次論文報告集 vol. 18, No2, 1996年"
- "174, 前野、後藤、小畑、松浦, 引き抜き力を受ける付着型アンカーボルトの定着部の破壊機構に関する研究, 土木学会論文集 NO. 441、I-18、1992.1, 1992年01月01日"
- "175, 前野、森、塚上、永岡、鍵和田, 付着型アンカーボルトを用いた鋼製橋脚定着部の現場付着試験, 土木学会第48回年次学術講演会(平成5年9月), 1993年09月"
- "176, 前野、後藤、小畑、松浦, スタッドを取り付けた太径異形棒鋼の付着特性, 土木学会論文集, 1992年01月01日"
- "177, 高、呉、町田、西海, 不連続有限要素解析法を用いた有孔鋼板とコンクリートの付着の特性に関する研究, コンクリート工学年次論文報告集, 1996年"
- "178, Tsutomu TANIHIRA, Masao INOUE, Yasuki KANBARA, Tosiki HAGIMORI, PUSH-OUT BEHAVIOR OF STUD SHEAR CONNECTORS WELDED TOEMBOSSSED FLANGES,,"
- "179, 森本精洋、小林洋一、山本尚、加藤敏、森章典, 極太異形棒鋼を用いた鋼製橋脚の定着部構造の開発, 住友金属技報, 1991年"
- "180, 周礼良、シヴァ・スピラマニウム、岡村甫, 定着板を有する異形鉄筋の付着モデル, 第6回コンクリート工学年次講演会論文集, 1984年"
- "181, 長滝重義、佐藤良一、鯉渕芳伸, 異形鉄筋とコンクリートの付着クープ性状, 第6回コンクリート工学年次講演会論文集, 1984年"
- "182, 竹田仁一、藤本一男、河村隆, 動的なボンド応力分布と鉄筋コンクリート構造部材の靱性に与えるその影響, 第6回コンクリート工学年次講演会論文集, 1984年"
- "183, 椿龍哉、橋本幹司、池田尚治、山野辺慎一, 境界要素法を用いたコンクリート部材の付着解析, 第7回コンクリート工学年次講演会論文集, 1985年"
- "184, 長友克寛、角徹三, 横ふし1個のみを持つ異形鉄筋の付着特性に関する実験的研究,

- 第7回コンクリート工学年次講演会論文集,1985年"
- "185,高橋義裕、角田与史雄,異形鉄筋の付着強度に対する横方向鉄筋の影響について,第7回コンクリート工学年次講演会論文集,1985年"
- "186,坂本傑、山崎章、高田啓一,異形鉄筋を用いたアンカーボルト定着型深礎基礎の力学性状,第7回コンクリート工学年次講演会論文集,1985年"
- "187,大竹章夫、高田啓一,突起付きH形鋼を用いた合成桁の疲労特性,コンクリート工学年次論文報告集 9-2,1987年"
- "188,寺岡勝、横須賀誠一,SFRC中の異形鉄筋の付着、定着性状に関する実験研究,コンクリート工学年次論文報告集 9-2,1987年"
- "189,三浦尚、瀬本浩史,RC及びSRC部材に発生する最大ひびわれ幅に関する研究,コンクリート工学年次論文報告集 11-2,1989年"
- "190,佐藤政勝、石渡正夫、近藤伸治、山中栄輔,条溝突起付H形鋼を用いた鉄骨コンクリート部材の構造特性とその応用,川崎製鉄技報,1980年"
- "191,土木学会構造工学委員会、鋼・コンクリート複合構造研究小委員会,合成構造用鋼材の利用に関する調査研究報告書,,1993年03月01日"
- "192,日本コンクリート工学協会,混合構造研究委員会報告書,,1991年12月01日"
- "193,田島、町田、大友,スタッドシヤーコネクタによる鋼・コンクリート部材接合部の強度変形性状に関する基礎的研究,合成構造の活用に関するシンポジウム講演論文集,1986年09月01日"
- "194,(社)日本鋼構造協会,頭付きスタッドの押抜き試験方法(案)とスタッドに関する研究の現状,JSSCテクニカルレポート No.35,1996年11月01日"
- "195,(社)日本鋼構造協会,頭付きスタッドの押抜き試験法の標準化に関する検討,JSSCテクニカルレポート No.35,1996年11月01日"
- "196,(社)日本鋼構造協会,高強度頭付きスタッドの開発の一例,JSSCテクニカルレポート No.35,1996年11月01日"
- "197,池田尚治、大町武司、森章、山口隆裕,スタッドジベルによる鋼材とコンクリートとの応力の伝達について,第3回コンクリート工学年次講演会講演論文集,1981年"
- "198,中島章典,集中荷重を受ける不完全合成桁の不完全度の簡易推定法,JSSCテクニカルレポート/NO.35,1996年"
- "199,前田泰秀、石崎 茂、平城弘一、池尾良一,高剛性を目指したスタッドの開発,コンクリート工学年次論文報告集,Vol.21,No.3,1999年"
- "200,平・古市・山村・富永,孔あき鋼板ジベルの基本特性に関する実験的研究,コンクリート工学年次論文報告集,1998年"
- "201,西海・富永・室井・古市,拘束条件を考慮した孔あき鋼板ジベルのずれ止め特性に関する研究,コンクリート工学年次論文報告集,1998年"
- "202,永田・高田・清田,孔あき鋼板による鋼・コンクリート合成構造の耐荷力に関する検討,土木学会第51回年次学術講演会,1996年09月01日"
- "203,上平・蛭名・高橋・柳下,パーフォボンドリブのせん断耐力に関する基礎的研究,第1回鋼橋床版シンポジウム論文集,1998年"
- "204,前田・石崎・平城・池尾,高剛性を目指したスタッドの開発,コンクリート工学年次

論文報告集,1999年"

"205,NBC 研究会編,新しい合成構造と橋,,

"206,鋼橋技術研究会,鋼構造におけるコンクリートの活用研究会報告書,,1997年11月"

"207,森河久、伊藤昇、森本精洋、阿部幸夫、鶴見航路橋主塔結合部に関する実験的研究,構造工学論文集,"

"208,中島陽、依田照彦、大浦隆、佐藤幸一、武村浩志,波形鋼板ウェブとコンクリートフランジとの接合部の構造に関する実験的研究,第3回合成構造の活用に関するシンポジウム講演論文集,1995年11月01日"

"209,中島陽、依田照彦、大浦隆、佐藤幸一、武村浩志,波形鋼板ウェブを有するI型断面合成桁の力学的挙動について,第51回年次学術講演会講演概要集,1996年09月01日"

"210,竹下明、依田照彦、佐藤幸一、櫻田道博、志賀弘明、中洲啓太,波形鋼板ウェブを有するI型断面合成桁の疲労性状に関する実験的研究,第52回年次学術講演会講演概要集,1997年09月01日"

"211,浜田純夫、高海克彦、藤井伸之、光川直宏,付着型のずれ止めを用いた合成桁の挙動について,第3回合成構造の活用に関するシンポジウム講演論文集,1995年11月01日"

"212,船本浩二、富永博夫、大塚秀樹、佐々木秀智、町田文孝,鋼床版とRC床版の剛結接合構造に関する実験,第3回合成構造の活用に関するシンポジウム講演論文集,1995年11月"

"213,日本構造協会編,鋼構造技術総覧,,

"214,多田和夫、西本聡、山岸一彦、矢野保広,生口橋上部工の設計(下),橋梁と基礎、V o 1.24、No.9,1990年09月01日"

#### 4. 2 概要印刷の事例

題名：有孔鋼管とコンクリートの付着せん断強度に関する実験"

著者名：塩見昌紀、前川幸次、中野武志

出典：第53回土木学会年次学術講演会

年月日：1998年10月01日

ページ：336-337

キーワード：孔あき,形鋼,押抜き,せん断,静的,基礎的検証,SRC柱

概要：付着せん断強度を実験で評価。円形鋼管と角形鋼管に大小の孔径と孔なしの3種を実験変数に選定。載荷方法は押抜きせん断。付着強度をダウエルのせん断強度と鋼管とコンクリートの付着強度の合計とし、その係数に実験値を提案。

メモ：コンクリート充填鋼管(CFST)

RCはりの圧縮鉄筋をCFSTで置き換えた複合梁  
鋼管とコンクリートでダウエルを形成

資料作成者：サクラダ 小日向

ファイル名：NENKOU98-53-336